



アイウェーブ・ジャパン株式会社は IoT デバイス開発に最適なルネサス RZ/G1E・NXP i.MX6 UL・NXP i.MX6 ULL 開発キットの開発促進価格設定を行います。

組み込み製品の開発およびソリューションプロバイダーのアイウェーブ・ジャパン株式会社(以下アイウェーブ)は IoT デバイス開発に最適なルネサス RZ/G1E・NXP i.MX6 UL・NXP i.MX6 ULL 開発キット販売促進価格設定を行います。

ルネサス RZ/G1E 開発キットはこれまでの販売推奨価格の約 25%引き、NXP i.MX6 UL・NXP i.MX6 ULL 開発キットはこれまでの販売推奨価格の約 40%引きにて提供を開始します。販売促進価格設定を行った背景は、これらのボードに強い顧客需要があるためです。量産用のモジュール単価が数千円のオーダーのこれまでに無い低価格であることや、弊社のモジュール間のスケラビリティに由来すると我々は分析しています。

さらに、新たに開始した「Experimental Build: エクスペリメンタルビルド: 実験テスト実装」サービスを組み合わせることによって、これまでより開発コストを削減し、お客様がテストを行えるようになります。

購入予定の開発キットが開発価格設定対象かについては、購入元にご確認ください。キャンペーン開始時の対象 CPU は「ルネサス RZ/G1E-PF・i.MX6 UL・i.MX6 ULL」などを採用した IoT に最適なローコストパフォーマンスモデル(標準構成)です。提供する開発キットの機能や付属品はそのままとなります。

開発が完了した後は、通常のお客様と同じ価格で量産用のモジュールが購入できます。最も低価格なモデルで、数千円という価格になります。一部のモデルは受託生産になりますが、ほぼすべてのバリエーションを揃えています。

アイウェーブは長年の組み込みハードウェアの開発を通じて得た経験を活用したニーズの高いボード製品にしてお客様に紹介しています。最近ではコンシューマ向けにも ARM CPU が 64bit 化するなど、性能重視の傾向がありますが、お客様のニーズは高性能 CPU だけではなく、今回選ばれたような、通信ログの回収やデータの収集に使用する小型のシステム用の CPU にも強い要求があります。

「IoT という言葉が使われるようになって久しいですが、お客様の IoT 製品開発は数々の問題が発生し、スムーズに進むことは少ないです。今回、設定する販売促進価格はお客様の開発導入作業の障壁を小さくします。弊社の SODIMM モジュールは CPU メーカーが異なっても互換性を保ち、性能追求によるアップデートやコストパフォーマンス追求による選択が容易に可能です。加えて Experimental Build サービスを併用すればすぐにテスト環境

を入手することができます。これらの便利なツールによって新しい分野で弊社のモジュールが使用されることを楽しみにしています。」とアイウェーブシステムのマネージングディレクターのモハメド・サリア氏は述べています。

(注釈) ARM および Cortex は、ARM Limited(またはその子会社)の EU またはその他の国における登録商標です。PowerVR™は、Imagination technologies Limited(またはその子会社)の EU またはその他の国における登録商標です。全ての登録商標もしくは商標は、それぞれの所有者の財産です。

アイウェーブ・ジャパンについて

アイウェーブ・ジャパン株式会社は日本に拠点をもち、インドのバンガロールにあるアイウェーブシステムズが提供する組込製品やシステムを日本国内に提供しています。我々は各種 CPU や FPGA を用いたハードウェアおよびソフトウェアの総合的な開発ソリューションを提供しています。

これまで、17 年間にわたって世界中の産業・医療・オートモーティブ等の分野へのソリューション提供の実績があり、170 名のスタッフが組み込みシステム開発を行う ISO 9001:2008 認証を取得した企業です。

アイウェーブシステムズは常に高集積、高性能、低電力、低コスト、標準/専用の SOM および開発プラットフォーム開発のイノベーターであり続けてまいりました。独自に開発した Linux・Android および Windows Embedded Compact 7 プラットフォーム用のカスタマイズ BSP (Board Support Packages)を提供します。多様な OS のプラットフォームをサポートすることが可能です。